

「NPO 法人ガハハ塾」の活動を見学しました。

広島市安佐南区川内にある畑を拠点に、毎月第 3 日曜日に活動されているガハハ塾の定例活動を、2024 年 12 月 15 日（日）に見学しました。



ガハハ塾\*は、色彩心理カウンセラーの柴田代表が、学校に行きにくい子どもたちと多くかかわる中で、誰もが安心して地域・社会・自然の中で成長できる居場所をつくりたいとの思いから団体を立ち上げられ、地域のボランティア活動や自然体験を通して、ともに支え合い、学び合う心を育むことをめざす取り組みを行っておられます。

10:00 過ぎに会場に何うと、既に集まっておられる皆さんの楽しそうな声や笑い声が聞こえてきました。初めに、参加者が輪になって自己紹介をした後、全員とハイタッチ！会員も始めて参加する人もみんな自然と笑顔になり、楽しい交流が始まりました。

この日の参加者は、乳児から高齢者まで会員や一般参加の方約 30 名、活動は、春野菜植え付けの

ための土づくりと草抜き、そしてみんなが楽しみにしている収穫した野菜を使っの昼食づくりです。みんなそれぞれ好きなどころに行って、作業が開始されました。

畑の土づくりでは、初めて参加した子どもたちは、スタッフに教わりながら、鍬（くわ）や鋤（すき）、ショベルを使い、「ふかふかにな～れ～」と言いながら、土を掘り起こします。この場所は、秋ジャガイモの収穫が終わった場所ですが、取りこぼしていた芋が出てくるたびに、宝物を見つけたように喜んでいる子どもたちの姿に、周囲の大人たちに自然と笑みがこぼれます。土を耕し終わったところで、肥料投入、今年の夏は暑さのせい野菜が十分に育たなかったとのこと、来年こそはとみんなの思いも一緒に投入されました。

横の畑では、草抜きに取り組まれていました。綺麗に抜かれた後は、防草シートを張り、次に使うまで土を休ませます。みんなで取り組めば、あっという間に作業が完了しました。

**\*\*\*プログラム\*\*\***

♡参加者自己紹介

♡畑の土づくり

♡畑の草抜き

♡収穫野菜を使った昼食づくり

（シチュー&カレーライス）



その間、並行して昼食づくりが進められていました。収穫されたジャガイモの皮むきをしたり、野菜を切ったり、材料が準備されると、大鍋3つで調理開始です。定番のカレーライスだけが準備されるものと思っていたら、なんとクリームシチューも作られていて、子ども達の顔もほころびます。時雨そうなお天気でしたが、お昼には柔らかな日差しが注ぎ、お腹も心も一杯に満たされる良い時間をみんなで一緒に過ごしました。

スタッフの中には、子どもの頃に参加していた人が現在は中心メンバーとなり、活動を支えておられる方もいらっしゃるようで、次の世代に良いバトンが渡され、安心安全な居場所づくりが継続して行われていくであろうことを実感しました。 (本郷)

